

kinzo's notebook II

目次

2008・09・02 (火)	s n a p	1
2008・09・03 (水)	s n a p	3
	s n a p	5
2008・09・05 (金)	s n a p	7
2008・09・07 (日)	s n a p	9
2008・09・09 (火)	s n a p	11
2008・09・11 (木)	s n a p	14
2008・09・13 (土)	s n a p	16
2008・09・17 (水)	s n a p	18
2008・09・19 (金)	s n a p	20
2008・09・22 (月)	s n a p	23
2008・09・23 (火)	s n a p	26
	s n a p	28
2008・09・24 (水)	s n a p	29
2008・09・25 (木)	s n a p	34
2008・09・26 (金)	s n a p	36
2008・09・28 (日)	s n a p	37
2008・09・29 (月)	s n a p	41
2008・09・30 (火)	s n a p	44
	s n a p	45
	s n a p	47
	s n a p	48
2008・10・04 (土)	s n a p	50
2008・10・07 (火)	s n a p	53
2008・10・14 (火)	s n a p	54
2008・10・17 (金)	s n a p	56

2008・10・21 (火)	s n a p	58
2008・10・26 (日)	s n a p	61
2008・10・27 (月)	s n a p	62
	s n a p	63
	s n a p	64
	s n a p	65
	s n a p	66
	s n a p	67
2008・10・31 (金)	s n a p	71

2008・09・02 (火)

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor ED 17-35mm F2.8D(IF)

ISO640 1/125 f/3.2 (-1.0EV) 17mm(25.5mm)

NX2



another red CXIII

おー、気が付けばずいぶんとブログをサボってた(笑)。

ハイハイ。写真は相変わらず撮りつづけているのでご安心を。

・ってダレも心配してないっすね。はは。

写真はANNAちゃんが参加している「新橋GO5ガールズ」2
回目のLIVE。

ステージと客席に段差がないので床にへばりついて・・・。

2008・09・03（水）

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor 24-85mm F3.5-4.5G(IF)

ISO100 1/100 f/5.6 -1.0EV 50mm(75mm)

NX2



約2ヵ月、ミニ三脚を使用していなかった。

この日は久しぶりにカメラに付けたまま自転車に乗った。

やっぱり重い！

自転車に乗るときもいつものようにカメラは肩から下げている。

走りながら撮ることもあるし、ま、とにかくこうしておかないと落ち着かない。

今年は夕立が多かったりしてむき出しでカメラを下げていると慌ててしまったりしたが、
自分は基本的にカメラをバッグにしまっておくなんてことはできないようだ。

D700を触ってきた

だいぶ発売から遅くなったけどやーーっと店頭で触ってきた。

フルサイズで袴を履いてない機種が欲しくて欲しくて待ち焦がれていたせいもあるんだろうね、自分の場合。

いいカメラだけにやっぱり惜しい、ファインダ視野率95%ってのが。

近い将来、このサイズで視野率100%がゼッタイ出ない！
とはっきりわかっていればしかたなく買ってしまうんだろうけど、出ないわけではないもんね・・・たぶん。

となると、『輝け！全国のポンピーマン2008』で2次予選通過中の私にとって、あれほどの高額商品を次から次へと簡単に買うことはできません～。

それと今後は新設計のレンズもウジャウジャと出てきそうだし・・・。

当然ながら『今どうしてもD700が必要か』という・・・う～ん・・・どうなのでしょう・・・。ってなことになる。

と言うわけで今回は見送り決定ですわね。ホホホ。
それと最後に。購入者じゃない者が言うのはちょっとナニですが、「とりまデザイン」はやめて欲しいなあ。

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor 24-85mm F3.5-4.5G(IF)

ISO200 1/80 f/5.6 -1.0EV 24mm(36mm)

NX2



雨宿り中～。青葉の森公園にて

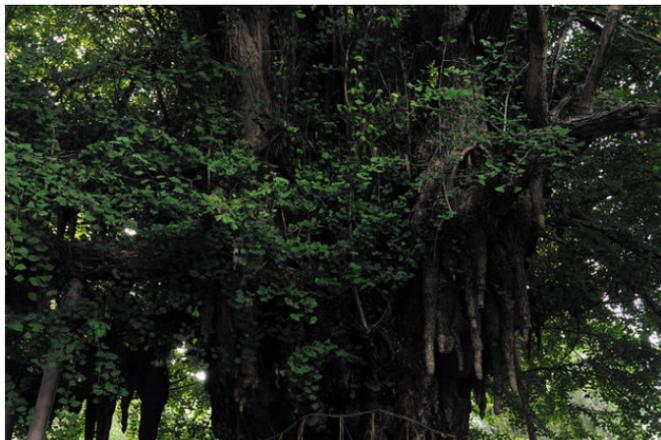
まだビンディングペダルにしてないんだよお～。ポヨヨ～ン。

移動時はいいとしてもねえ・・降りて歩くことも多いわけだし

・・。

2008・09・05 (金)

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor 24-85mm F3.5-4.5G(IF) + PL
ISO200 1/50 f/5.6 -1.3EV 24mm(36mm)

NX2



千葉寺 大公孫樹

大きな木を見ると"怖い"、と以前書いた。ところが御神木と言われるような樹木は不思議なことに、どんなに大きくても例外なく怖くない。

何も感じないと言ったほうが正しいだろう。

ま、例によって"だからどうした"という話ではないんだけ

どね。

ここ千葉寺の大銀杏もぜ～んぜん怖くない。

地元の人

「この銀杏はとにかく元気。毎年初夏になるとドカーッと葉を茂らせ秋になるとドカーッと落ち葉で辺り一面が黄色の絨毯になって、見ているだけで元気をもらえるんですよ」とそう思って散歩がてらこの木を見にきているのだとか。

うう・・・自分は樹木から元気をもらったことはないけど、そうだよ、そういう感覚が当たり前なのかもしれないね。

2008・09・07（日）

s n a p



D200 + Ai Nikkor 35mm F1.4
ISO100 1/1500 f/2.0 +0.3EV
NX2



きょうはやたらと忙しそうだった。
最短撮影距離(30cm)にピントを固定して自分が動く。
かなり近い。
ウザかっただろうと思うが、蜜を集めることに命を賭けている
クマンバチにとって、
人間は見えているけど完全無視なんだろうね。

ホバリングで静止状態になる瞬間ってのを撮りたかったけど、
これがなかなか難しい。ピントを合わせようとモタモタしてい
る間にもう次の花に止まっている。
1秒もじっとしていないのだ。

(1/1500でも羽は止まってくれないんだね)

2008 · 09 · 09 (火)

s n a p



D200 + Ai AF Nikkor 24mm F2.8

ISO100 1/60 f/5.0 -1.0EV

NX2



山門にくくりつけられた草鞋(わらじ)

天福寺(千葉市花見川区花島町60)

観音堂には「木造十一面観音立像」(通称「花島観音」)が奉られている。

この観音様は33年に一度しかお目にかかれなそうで次回のご開帳は2034年だそうだ。 ←わお！ そんときゃわしゃ83歳だっぺよ！ *1

・まあ、生きてれば・・そしてまともに歩けるなら、見てみたいもんぢゃ・・。

観音様の内部には建長8年(1256)に覧光(けんこう)が作ったと記されているとか。鎌倉時代だね。

鎌倉時代は仏教が日本中に広まった。

仏教ってのは「念仏を称えるだけで阿弥陀様の居る浄土に行つて(往生)して成仏する」というわけではないらしい(笑)。

「ナンマイダ〜ナンマイダ〜」と唱えるだけの念仏はバカバカしさ満点で可笑しい。

(教えが理解できたという意味で念仏を唱えるののだが、いつの間にか念仏を唱えることで願いが叶うということになってしまった。

念仏は魔法の呪文ではないんだけど・・おもしろいね〜)

この時代の仏像はぼっちゃりしたお顔と太めの身体が流行だっ

たみたいで、「木造十一面観音立像」もそんな感じなんですよかね。

仏師 覧光(けんこう)の作った仏像は他に、

・多門院(印西市松崎396)「木造毘沙門天 及び 両脇侍立像」
3 軀

・来福寺(印旛村平賀2146)「木造薬師如来坐像」-弘安8年(1285年)- ※現在は印旛村歴史民俗資料館(千葉県印旛郡印旛村岩戸1742)に保管。

で見ることができるそうです。

*1：仕事で成田駅の近くに行く機会があったのよ。

遠くでおちさん達が数人で会話をしていたんだけど、語尾の"っぺよ"が実に耳に心地よかった。新鮮。

残して欲しいね～。

「☆～○☆～○ っぺよ」

「Ψ∧β っぺよ」

「・・・だっぺよ」

「・・・ぺよ」「・・・ぺよ」「・・・ぺよ」

文字で書くと全部同じ"ぺよ"なんだけど、イントネーションのバリエーションがたくさんある。

"ぺよ"だけで愛情の深さまで表現できるのかもしれない。

2008・09・11 (木)

s n a p



D200 + Ai AF Nikkor 24mm F2.8

ISO200 1/50 f/5.6

CS (3to1)



千葉寺 大公孫樹

(前出の大銀杏を縦分割で撮り置きしておいたもの)

高さ約30m、幹周り約8m、樹齢は1000年を超えるとか。

千葉県指定天然記念物。

2008 · 09 · 13 (土)

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor 24-85mm F3.5-4.5G(IF)

ISO100 1/200 f/5.6 -1.3EV 45mm(67.5mm)

NX2



寅さん像(柴又駅前)

先日フラフラと自転車散歩をしていたら市川橋(江戸川)に出
てしまった。

橋の上でしばし休憩。

"そう言えばここにもサイクリングロードがあったんだっけ
"と川縁を北上してみた。

走っているうちに柴又の帝釈天にも寄ってみたくなって久しぶ
りに寅さん像に会ってきた。

「また来たのかクソおやぢ！ じじいになったなあ！」
って言ってた(ような気がした)。

2008・09・17 (水)

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor ED 17-35mm F2.8D(IF) + PL
ISO200 1/100 f/5.0 -0.7EV 35mm(52.5mm)

NX2



印旛沼CRを利根川に向かう。酒直水門までは超超超超快適な
舗装路が続く。

このあたりまで走り込んでいるロードバイカーは本当に速い。
気持ちよいほどピュンピュンと抜かれていく。

「通りまーす」

という声が聞こえてきた瞬間、「ハイー」と答えるのだが、
あっという間に豆粒のようにバイクが遠ざかっていってしま

う。たぶんこちらの発した声は聞こえていないだろう。

写真は酒直水門を渡って長門川の東側から西側を撮ったもの。
地図で確認すると「放年園」という店の貸しボートの船着場らしい。

2008・09・19 (金)

s n a p



D200 + Ai Nikkor 35mm F1.4

ISO100 1/750 f/2.0 -0.3EV

NX2



最大空気圧 120psi(推奨 110psi)のタイヤなのに・・・。

先日、砂利道を走行中にいきなり前輪がパンクした。

こんな時に備えて常時替えのチューブを携行している。

あわてずその場でチューブ交換、エアポンペで楽々充填、即復帰！

となるはずだった。

だが、夕刻で辺りが暗くなり始めている頃だったので少々アセっていた。

チューブの交換なんて初めてだったし……。で、結果を先に言うと、大失敗！

まずタイヤからチューブを外すなんてことはやったことがない。

10分以上かかってなんとかチューブの交換はできた。後は空気を入れるだけ。

そしてエアを注入した。が、その僅か数秒後、「パーン！」と大きな音がして再びタイヤはペシャンコに。

(タイヤとリムの間にチューブが挟まっていたらしい。チューブ交換で最も注意深く慎重にやらなければならない作業だそう
で「慣れ」が必要とか)

しかたがないので自転車を押しながら歩いた。

数時間後、自転車店で修理をもらった。

出かける前には必ず空気圧の確認は必要なのだそうで、毎日少しずつ圧が下がっていくのが当たり前らしい。

ちなみに後輪から空気圧がわかったのだが、なんとこの日は約70psi(!)しかなかった。

いやいや、こんな低圧で砂利道を走るなんて……。パンクしないほうがおかしい……。

GIANT ESCAPE R2 のタイヤは MAXXIS DETONATOR

700X28C。

タイヤ側面に記載(刻印)されている 120psi は最大空気圧。
適正空気圧は 110psi(約7気圧)らしい。

ちなみに月曜日に最大値の 120psi にして利根川まで(往復
120km)走ってみた。

その結果、かなり路面からのショックが大きくなってしま
うが、走りは路面との接地面積が少なくなるので軽快だっ
た。乗り心地を選ぶかスピードを選ぶかで空気圧を調整する
ことくらいはバイカーなら誰でも知っていることらしい。

で、圧力計の付いたフロアポンプは持っているけど、
問題は途中で空気圧を変えたくなくても今持っている携
帯型のポンプは圧力計が付いてない・・・。

圧力計付きのタイプを買っておくべきだった。

※これが良さそう「ターボモーフG(ダイヤルゲージ付)」

追記：

タイミング良く(?) こんな記事があった。勉強になるなあ。

エコ&健康&カッコイイ! ヒキタの自転車入門講座

第5回「トラブルを防ぐために(1)タイヤ編」

2008・09・22 (月)

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor 24-85mm F3.5-4.5G(IF) + PL
ISO100 1/500 f/8.0 +0.3EV 50mm(75mm)
NX2



写真は「杜の詩」大須賀 力(青葉の森公園)

自転車のヘルメットはどうしてみんな同じ形なの？

歩道を走ることが多いのでヘルメットは付けていない。

サイクリングロードでも。

"ヘナチョコ走りのクセにヘルメットなんてとんでもない！

逆にもっともない"

と思ってしまう。あの見るからにレーザーでござい〜ってなヘルメットでは。

ところが、最近はCR以外でちょっと遠くまで行くときに(少しづつ行けるようになってきたのだ)、車道を走る時も増えてきた。

さすがに少しコワイのでヘルメットを被るようにしている。

しかし、ヘルメットをしていると一眼レフタイプのカメラはまともに構えられない。これが結構イライラしてストレスが半端じゃない。

メンドクセーのよ！！

それに、なんだかしらないけど自転車用のヘルメットっつーのは、

知ってるとは思うけど、やたらと流線型のダッセ〜デザインば

かりで、

いかにも「走り命」みたいなレーサー専用のものしかないのよね。

(それ以外だと、地方の中学生の被る"アレ"しかない)

ちょっとお洒落で地味なものとか探してもないんですよ。

なんつーかなあ、もうちょっとゆっくり走る人用のものも作って欲しいんだけどねえ・・・。

男も女もみんな同じでさあ・・・

えー、ということで、レーサーばかりじゃないんでお願いしますよ。

自転車メーカーはヘルメットデザインの公募でもしてみたら？

今、久しぶりのブームみたいだし。

まあ、外側に植毛してアフロヘアにするとかおふざけでもなんでもいいのもうちょっと選択肢を増やして欲しいよね。

ハロウィンのかぼちゃとか・・・大きな耳の付いたのとか。

暑い季節も過ぎたので皮の帽子でも探してみるかな・・・。ないよりマシかも。

2008・09・23 (火)

s n a p



D200 + SIGMA 10-20mm F4-5.6 EX DC /HSM

ISO100 1/320 f/8.0 0EV 10mm(15mm)

NX2



江戸川CR(「矢切の渡し」から少し上流に行った所から下流方向。右手に葛飾柴又の帝釈天がある。この日は無計画に走っていたのもっと上流に行きたかったけど、気が付いたら夕方！玉葉橋で折り返した)

このCRはとにかく空が広くて気持ちが良い。

※もうちょっと脚力が付いてきたら、花見川CRから利根川へ出て、そこから手賀沼を經由して江戸川の上流に。そして最後は江戸川を下って検見川浜へ戻る・・・などという長距離コースを走ってみたい。

自転車は健康にいいらしいが、まだ実感としては何も感じない。

体重と体脂肪は少し減ったようで、ちょっと前の記憶では75kgあったのに昨日体重計に乗って見たら70kgを割っていて驚いた。68.8kgになっていた。

・・・しばらく体重なんて量った事がなかったから、これが自転車に乗ったせいだとは言いきれないけど・・・。

ちなみに体脂肪は23%から15%になった。

まあ、今はなんとか「標準」になったみたい。

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor ED 17-35mm F2.8D(IF)

ISO100 1/160 f/4.0 -0.7EV 24mm(36mm)

NX2



・ ・ 最近現像する時間がない。仕事が忙しいってわけじゃない
んだけどね(笑)。 ←どうして笑えるんだか？

2008 · 09 · 24 (水)

s n a p



D200 + TOKINA AT-X M100 PRO D 100mm F2.8 MACRO
ISO400 1/100 f/5.6 -1.0EV
CS



写真はレリーフ状の薔薇の花束(花の美術館)

先週、自転車のメンテナンスもどきをやった。
チェーンに汚れが付いたまま乗っていると、エネルギーロスが
何割というほどあるらしい。

砂利道のあるCR(サイクリングロード)、前日の雨で水溜りの
残る道を走ることがよくあったのでヒドイ汚れようだ。

タイヤを外し、まずはチェーンの清掃。

洗浄用溶剤のスプレー缶を使い、汚れを吹き飛ばしていく。こ
れは気持ちよい。

同様にフロントとリアの歯車も洗浄した。

新品同様になるにはすべて分解して洗浄するのがいいらしい
が、これだけでも金属の輝きが戻り、
結構きれいになる。

そして、オイル分がすっかりなくなったチェーンにオイルを塗
布する。

オイルはセオサイクルで勤められた万能タイプのを塗布
した。

(万能タイプのオイルは砂利道を含むCRを100kmくらい走っ
てみると、すぐに埃と泥などが付着して真っ黒になってし
まう。

後でわかったのだが、やはりチェーンには汚れの付きにくいオイルが昔からいろいろあるようで、今後は少しずつ試そうと思っている)

で、洗浄の際、自転車には洗浄用の溶剤などは論外、決してオイルを塗布してはならない大事な部分があるのだが、かなり気をつけていたつもりだったが、どうやらそのタブーを犯してしまったらしい。

いつも走る往復 100km くらいの CR を走ってみたところ、後半になって金属が擦れるような音がしてきたのだ。

ペダルクランクがある角度になると音が発生するのである。キーキーと嫌な音だ。

音は BB (ボトムブラケット) から聞こえてくるので、やはり洗浄剤が中に入ってしまったとしか考えられない。

BB 内のベアリングがグリス切れになって発する音であると推定できる。

応急処置をしようにもオイル類は携行していないので、ホームセンターを探しながら数 10km も走った。

が、結局見つからず、大型のスーパーで 556 を買った (556 ならコンビニでも売ってるかもしれないがこの時は思い浮かばなかった)。

556 とかの粘性の低いオイルを BB に差した場合、中のグリスが流れ出て良くないらしい。それは知ってはいたがしかたがない。

- ・ 現在は万能タイプのオイルを差して様子をみている。

「単なるオイル切れなので556でもだいじょうぶですよ」とショップの人は言うが、本当にだいじょうぶなのだろうか。よくわからない。

自転車乗りのブログなどでは最近のBBは後からグリスを塗布する必要がないという記述が多い。

ベアリングとシャフトが一体になっていて昔のBBのように分解してグリスアップする必要がないのだそうだ。

・・・?? となると、GIANT ESCAPE のBBからキーキーと金属の擦れるような音がした場合、どうしたらいいのだろう？ さっぱりわからん。

とまあ疑問は残るが、自分でBBを分解するなんてことはかなり上級者のやることだし、分解が必要ないBBだと言うならそれを信じるしかない。

100km程度をゆるく走る自分にはあまり神経質になることもないかもね。

壊れたらBBを交換すれば済むことだし。

ところで、最近では簡単に外せるチェーンというものがある。チェーンを外すことができるならかなり完璧に洗浄ができる。また、チェーンを外さずに簡単に洗浄する便利グッズもある。・・・どっちがいいのかなあ。

最後にもうひとつ。自転車用の洗浄スプレー缶はケッコウ高価

である。

先日、ホームセンターで、チェーンソーや電動工具などを洗浄する同じサイズのスプレー缶があったので試しに使ってみた。

洗浄力は全く違いがないことがわかった。

防錆剤などの成分や配合は違うのだろうが、値段が4分の1以下なので今後はこちらにしようと思う。

※文中に登場した商品は後日、実名入りで追記予定でおちある。

2008・09・25 (木)

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor ED 17-35mm F2.8D(IF) + PL
ISO200 1/100 f/6.3 -0.3EV 17mm(25.5mm)

NX2



写真は印旛沼CR

霧に覆われているように見えるけれど、実はこれは編集でそれらしくしている駄作。

稲刈りが終わった直後で、集めた藁を焼いた煙である。

"野焼き"の煙を霧に見えるよう色抜きしたり濃度をいじって

みた(笑)。

実際はうすい茶色と青味がかかった色の煙で、これを撮ったときはまともに目が開けていられなかった。沁みる沁みる・・・。

(バイカーの中にはゲホゲホと咳き込む人も)

ここらあたりは"野焼き"が当たり前なのかな。この日はどこもかしこも煙が上がっていていつもと景色が違って見えた。

2008・09・26 (金)

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor ED 17-35mm F2.8D(IF) + PL
ISO200 1/30 f/6.3 -0.3EV 24mm(36mm)

CS



トラクタを動力にした揚水ポンプ(だと思う)。動いているところを見たかったなあ。

ここでも遠くに野焼きの煙が見えていたが、編集加工で煙がここまで来ているようにしてみた。しかしチープ！　ウプププ。

2008・09・28 (日)

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor ED 17-35mm F2.8D(IF)

ISO100 1/40 f/4.0 -1.0EV 25mm(37.5mm)

NX2



ビンディングペダルに交換

土曜日にオフロード用ビンディングペダル PD-A530 とシューズ SH-MT31 をGET。*1

いっしょにペダルレンチも買ったので、店を出てすぐに交換。靴も履き替えた。

早速走ってみたところ、アジャストがすぐには出来なかったけ

れど、

半日ほど乗ってみたらもう心配ないくらい操作に慣れてしまった。

ペダル面と地面の角度によって入りやすい角度と外しやすい角度があるみたい。

案外すぐ慣れるかも。← 慣れた頃が一番"立ちゴケ"するそうで、そうならないようにしたい・・・。

※ペダルのスプリング調整はデフォルト。クリートの取り付け位置もセンターという'まんま'設定。

これ、ヘタに調整するとわけがわからなくなりそうなのでこのまましばらく走ってみるつもり。

※初心者向けの PD-A530 のような片面フラットタイプにしたけどその必要はなかったかも。

きょうはクリップの付いているほうが上を向いているかどうか判断するのに足元を一度は目で確認しなければならなかったが、

両面クリップなら足元を見る必要がないので一般道では漕ぎ出し時の安全性が高いと思われる。

で、肝心の走りはどうかと言うと、まあ本当に目から鱗！ とにかくいい！

大昔に使っていたトゥークリップよりも確実に'引き足'が使える。

それと、悪路で自転車全体が跳ねて暴れてしまってもペダルからシューズが外れることがないってのはものすごい安心感がある。

さらにはギアチェンジの際のショックでペダルからシューズが外れることもなくなった。

※このショックについては解決予定。

今までは踏み込み型の直線的な力を使う漕ぎ方でトップギアを使う走り方をしていた。

ディレイラーの性格なのか調整方法なのか原因はよくわからないが、一番良く使うトップとその下2段のギアの変更時にえらい音がしてペダルからショックが伝わってくるのである。

悪路走行中にギアをチェンジするとペダルから靴がずれてしまうこともあった。

今後はピンディングペダルになるので、回転型の漕ぎ方でペダルの回転数を高くする走り方がいいらしい。

必然的にトップから数段落としたギアが中心になるので、ギアチェンジの際のショックはほとんどなくなる。

え～、まだまだ回転させるペダルの漕ぎかたはできていないと思うので、きょうはそこを重点的に練習してみるつもり。

きのうの夜はいつもとは別の部分の筋肉が少し痛くなっていたから、たぶん(笑)いままで使わなかった筋肉を少しは使っていたのだと思う。

* 1 : 購入店は船橋ビビットスクエア 1Fにある「Y's Road」。

シューズ選びは実際履いてみないと不安なので、サイズがたくさん揃っている店がいいね。

広いフロアにウエアもグッズも品揃えが豊富なここは今のところ千葉で一番好印象な店である。

2008・09・29（月）

s n a p



D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor ED 17-35mm F2.8D(IF)

ISO100 1/1000 f/4.0 -0.7EV 17mm(25.5mm)

NX2



爆走(ピンディングペダル2日目)

起きたのは9時過ぎ。

きょうも出かける前にオイルメンテをして、スタートしたのは
昼ちょっと前になってしまった。

いつもの花見川CRへ「3時ルール」で出発。

※3時ルールというのは自分で決めたルールで、午後3時に

なったら例えどこを走っていようともしその場でUターンして戻ってくるというもの。

暗くなるとアブナイのでこんなルールを作っている。もちろんヘッドライトや

テールランプも携行して自分でできる安全面は確保しているが、夜は車のライトが目に入ると何も見えなくなってしまうのだ。

少々光量が強いくらいの自転車用のライトではとても車のライトには太刀打ちできない。すぐ目の前の路面の状態が全く見えなくなってしまうのである。

ま、千葉は幹線道路は明るいけど、なかなかどうして立派な田舎町が大部分なので夜間走行の条件は最悪と言っていいだろう。

道路の造作は無計画丸出しで文化程度が低い場所ばかりなのである。

※いつかどこかで書こうと思っているが、自転車で町を走るとその町の文化レベルがよくわかる。

車で走っていると気付くことはないが、住民に対する行政のレベルも目で見て確認できるのだ。

人にも自然にも優しい環境を作っていこうとしている気配を感じる町もあるのだが・・・)

おっと、前置きが長くなってしまった。で、主題の「爆走」である。

ま、自分で爆走したつもりになっているだけだけど・・・。

初めて40kmオーバーで・・・え〜と、1分間も続かないけど

(笑)・・・走ることができるようになったのだ。　ワイワイ
イ。パチパチパチ。

ビンディングペダル恐るべし！

以前は坂道を降る時以外は40km/hを超えることは皆無だった
から、

今回、例え数十秒ではあるがこれはスゴイできごとなのだぞっ
！ ←ははは、はははははは。ママチャリでも40km/h超えな
んて簡単にやってのける若者もいると言うのに・・・ぶわかめ～
！

2008 · 09 · 30 (火)

s n a p



D200 + TOKINA AT-X M100 PRO D 100mm F2.8 MACRO
ISO400 1/100 f/5.6 -1.0EV

NX2



♪ The Weepies

s n a p



kinzo's notebook II

D200 + Ai AF-S Zoom Nikkor ED 17-35mm F2.8D(IF) + PL
ISO100 1/90 f/4.0 -1.0EV 17mm(25.5mm)

NX2+



♪ Vanessa Hudgens

s n a p



D200 + AF-S VR Zoom Nikkor ED 24-120mm F3.5-5.6G(IF)
ISO100 1/200 f/8.0 -1.0EV 110mm(165mm)
NX



♪ David Sanborn

(スプーキーをやっていたとは知らなかったっぺヨ)

s n a p



D200 + SIGMA 10-20mm F4-5.6 EX DC /HSM

ISO200 1/160 f/8.0 -0.3EV 20mm(30mm)

NX2



♪ Jypsi

きょうは久しぶりに時間ができたじょー。

午後からせっせと現像しようと思っていたけど、手付か
ずのRAWデータが山のように・・・。

どこから手を付けたらいいのかねー。わおーん・・・

2008・10・04 (土)

s n a p



D200 + Ai AF Nikkor 24mm F2.8

ISO100 1/320 f/8.0 0EV

NX2+



きょうは Escape R2 で長距離コース(*1)に初トライ。
花見川、新川、印旛沼、利根川、手賀沼、大堀川、江戸川の各
CRを走ってきた。

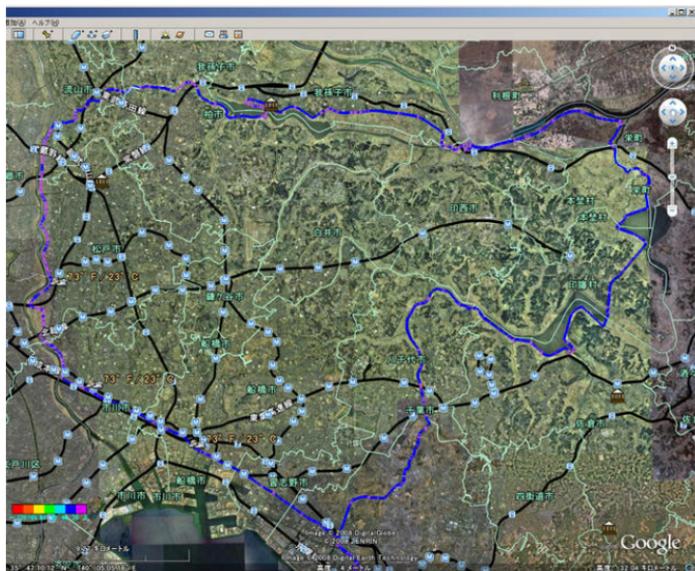
地図を持たずに出かけたので迷ってしまった箇所もあり、予定
のコースを走ることは出来なかった。

*1：地図で見るとすごい長距離にみえるけれど実際はたいし

た距離じゃなかった。140km弱である(ちょっとガックリ)。いつもの利根川往復より20km増えただけだった・・・。

写真は「佐倉ふるさと広場」のコスモス。

いつもはここで30分くらい休憩するんだけど、きょうはタバコを1本吸って写真を撮っただけですぐに走り始めた。(最近ここまで休憩なしで来ることができるようになった。涼しくなったから疲れ方が違うのよね)



きょうのコースはこんな感じ。

後半の江戸川CRでは疲れより向かい風で全くスピードが出ず気分最悪になってしまった(楽しくねーの！)。

追い風で軽快に走っている対向バイクにたくさんすれ違ったけれど、自分と同じ向い風を受けて走っている車両はママチャリ

以外全く出会わなかった。

まあ、どこのCRでもロードバイクにヒュンヒュンと追い抜かれてしまうものだけど、きょうは1台も追い抜かれなかった。

江戸川CRのバイカーは追い風専門の軟弱者しかいないのか！

？ なあんで思ったけど、たまたまだったんだろうね(笑)。

GPSナビの必要性を少し感じたが、定番のガーミンは10万円以上するのでパス！ ←自転車より高い(笑)。

2008・10・07 (火)

s n a p



♪ AYO

ネムイ・・・すごくネムイ。

Black & Mild、こういうシガーもおいしいね。フルーツケーキ
みたいだ。

立ち上がる気さえ起きなくなるよ。

2008・10・14 (火)

s n a p



D200 + AF-S VR Zoom Nikkor ED 24-120mm F3.5-5.6G(IF)
ISO400 1/90 f/8.0 0EV 32mm(48mm)

NX2



一ノ倉沢出会い(旧道)

日曜日に知り合い数人とツーリングパックで谷川岳へ行ってきた。

ところが三連休の中日ということもあって道路は大渋滞。人出もハンパなく、ロープウェイも長蛇の列……。マイッタ。時間の都合で楽しみにしていた天神平から谷川岳までの散策はできなくなってしまった。

結局、土合口からここ一ノ倉沢まで往復しただけ。

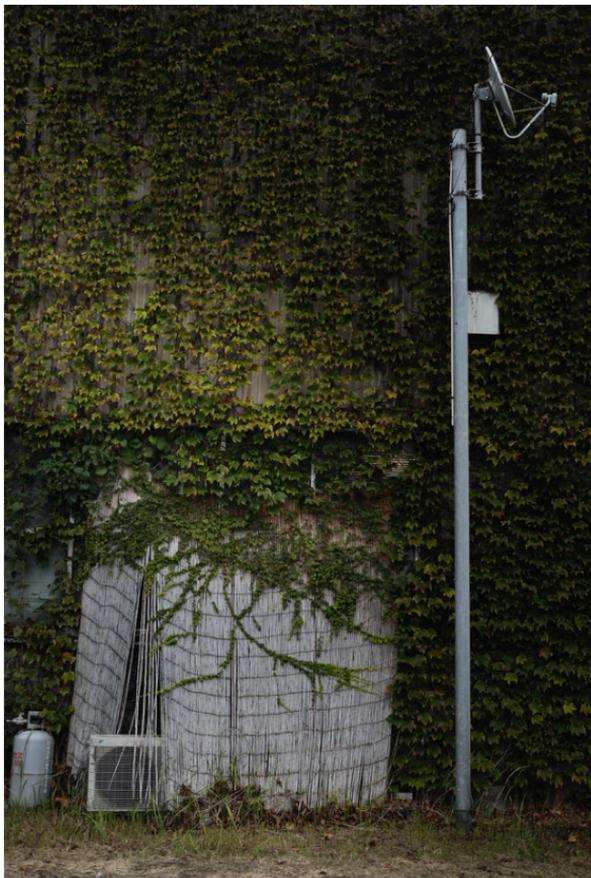
ま、連休に人気スポットに出かけるなんて愚行は良識ある大人がやるこっちゃないね(笑)。

全工程 14 時間の内、たった 2 時間歩いただけだったよ。紅葉は始まったばかりだったし……。

ここは来週あたりが見頃かな。

2008・10・17 (金)

s n a p



D200 + Ai AF Nikkor 35mm F2D + PL

ISO250 1/40 f/8.0 0EV

NX2+



♪ LAURA LOPEZ CASTRO

2008 · 10 · 21 (火)

s n a p



D200 + Ai AF Nikkor 35mm F2D

ISO220 1/15 f/5.6 -1.0EV

NX2



また足がつった

土曜日に自転車で皇居から晴海、お台場を回って遊んだ。そして日曜日にも手賀沼まで往復して2日間たっぷり自転車散歩を楽しんだ。

(2日間の合計走行距離は300km弱である。300kmと言うと驚く人もいるが、実際にはたいしたことはない。なにせ時間をかけてゆっくり走っているからね)

長い距離を走るときは時速15～30kmくらいでゆっくり走るのでさほど疲れはしない。起伏がほとんどない道を選んでいるし・・・。

ところが日曜日に手賀沼周辺のまるで中級バイカー向けトレーニングコースのようなアップダウンが何度も続く道を選んでしまった。

さすがにその日の夜は足がつりまくって激痛に何度も襲われた。

坂道を登る時は軽いギアを選んでペダルの回転数を変化させないでゆっくり走るのが最良の方法らしいのだが、

この日はこの場所に来るまでのんびり走ってきたせいで、体力もまだまだ十分残っていた。しかもなんだか身体中からエネルギーが溢れているような気がしたのだ。

そこで、一気に駆け上がるようなことを繰り返してしまった

のだ。

その時はアップダウンがせいぜい2、3箇所だろうと・・・。
坂道はダウンがあると足が休まるし爽快感を味わえるせいで実際に疲労していることに気が付かないのかもしれない。
それに登りがキツければキツイほど例の媚薬が作用するのもかも・・・。

最近では毎日微量ではあるが梅干でクエン酸を摂っているせいで足がつることがなかったのだが、今回は少しどころかかなりこの場所で無理をし過ぎてしまったようだ。

きのう月曜日でも何もしていない状態で何度か足がつりそうになったので、このままではマズイと思い、薬局でクエン酸の結晶を買ってきた。

水に溶かして飲むといいらしい。2、3gくらいを食時中か食後に摂るといいということなのでそうしてみた。

寝る前にも飲んだ。

結果、きょうは調子がいいようである。

2008・10・26 (日)

s n a p



D200 + TOKINA AT-X287AF PRO SV 28-70mm F2.8 + PL
ISO100 1/30 f/3.5 -1.0EV 70mm(105mm)

NX2



‘紫式部’という名前が付いている。

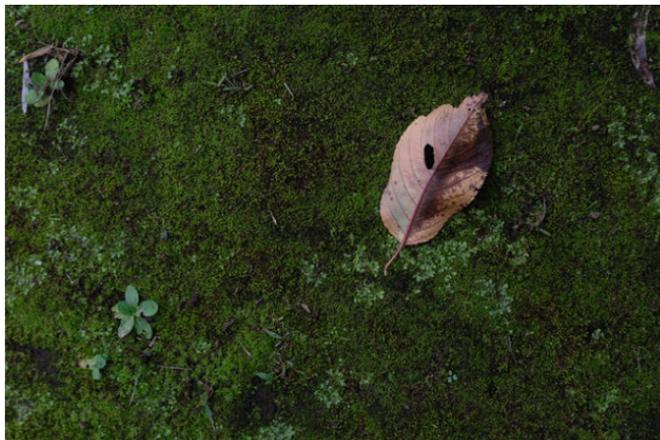
(マクロレンズも拡張リングも持っていなかったので70mmで
寄れるだけ寄ってみた)

ムラサキシキブ - Wikipedia によれば、これはコムラサキか
もしれないね。

今度行ったときには葉の形状もちあんと観察してきますです。

2008 · 10 · 27 (月)

s n a p



D200 + TOKINA AT-X287AF PRO SV 28-70mm F2.8 + PL
ISO100 1/25 f/3.5 -1.0EV 50mm(75mm)

NX2



s n a p

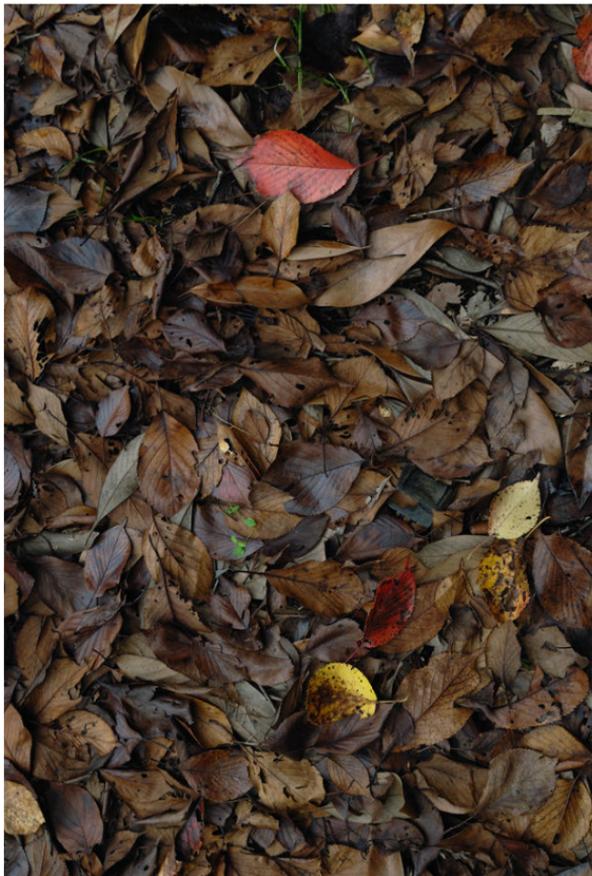


D200 + TOKINA AT-X287AF PRO SV 28-70mm F2.8 + PL
ISO100 1/30 f/3.5 -1.0EV 35mm(52.5mm)

NX2



s n a p



D200 + TOKINA AT-X287AF PRO SV 28-70mm F2.8 + PL
ISO100 1/20 f/4.0 -1.0EV 35mm(52.5mm)

NX2



s n a p



D200 + TOKINA AT-X287AF PRO SV 28-70mm F2.8 + PL
ISO100 1/30 f/4.0 -1.0EV 34mm(51mm)

NX2



s n a p



D200 + TOKINA AT-X287AF PRO SV 28-70mm F2.8 + PL
ISO100 1/30 f/4.0 -0.7EV 38mm(57mm)

NX2



土曜日も日曜日も期待していた好天気にはならなかった。
近所の公園などを歩いているうち、落ち葉のあるところで足が
止まった。

色はともかく(一番大事なのだが)、一枚の葉が持つ柔らかさ、
重さ、匂い、触感、湿り気、温度・・・などなどなるべく記憶し
て帰ってきた。

"さてさて、はたして現像後の写真はそれらの記憶と一致でき
ているのでしょうかああ?"

・・なあってことをやってみた。ま、ヒマ潰しだ。

s n a p



D200 + Ai AF Nikkor 24mm F2.8 + PL

ISO100 1/60 f/8.0 (-0.7EV)

NX2



和田倉噴水公園の虹

こーんな虹をバックにブライダルフォト・・・いいですねえ。
幸せそうな花嫁さんを見ると、なんだかいつも得した気分になっ
てしまいますねえ。はい。

【消せないファイル：】

XP(SP3)でノートンプロテクションを使用している。

ノートンプロテクションはかなり昔からずっと使用している。
98時代からNT、2kと。

ノートンプロテクションは削除したファイルを復活できるようにディスク内に隠しフォルダを作り、そこへ削除ファイルを保存しておくというしくみのプログラムである。

OSのファイル削除をするとごみ箱に移動するのと同じような感じかな。

で、しばらく前からこのフォルダ(C: RECYCLER NPROTECT)以下に20,000個くらいファイルが溜まっていた。個別に削除しようとしてもできないのである。

‘ファイルが見つからない’といったメッセージが出る。

Cドライブのプロテクションを切っても、また、プログラム自体を削除してもこれらのファイルは消えてくれないのだ。

いくらなんでも20000個近くもアクセス不能なファイルがあるのはマズイ！

NTFSのファイルシステムをディスクエディタで直接操作すればワケなく問題は解決するのだが、いかんせんファイル数が多すぎる。

手作業でひとつひとつ変更するなんてことはやりたくない。

【消せないファイルを消すには：】

見えない(アクセスできない)ファイルになっている場合、次

のような原因が多いらしい。

"ファイル名に Win32 名前空間では無効な名前が含まれている"

(ファイル名の末尾に空白やピリオドが含まれる場合やファイル名が空白のみで構成されている場合。

※ちなみにノートプロテクションが作成するファイルの一部はファイル名の末尾にピリオドが付いている)

このような場合には、" ? " 構文を使えば簡単に解決するらしい。

早速、コマンドプロンプトから、

```
del ? C: RECYCLER NPROTECT *.*
```

と入力して実行してみた。すると、見事に削除されているではないか！ と一瞬喜んだのだが、

まだ削除されないファイルが2,3個残っていた。 アララ～ ・ ・である。

もうこれ以上はディスクを直接操作するしかないのかな ・ ・と思いつつ、

なんとなく思いつきで以下のように最後に /a を付けてみた。

```
del ? C: RECYCLER NPROTECT *.* /a
```

これがドンピシャだった。すべてのファイルが削除され、めでたしめでたしとなった。

※ノートプロテクションには「保護ファイルの削除」という

コマンドがあるのだが、それを実行してもどうして消えてくれなかったのだろう・・・。

2008・10・31 (金)

s n a p



写真は記事と無関係でおます！

また事故！【kokupsy_un、車に跳ねられる！】

本日11時半頃、自転車に乗っていて、車に跳ねられてしまった。
←またかよ～！ って、またなのよ～・・とほほ。
千葉市内の路上で前方不注意の車に自転車ごと跳ね飛ばされてしまったのである。

さきほど病院から帰ってきたところで現在の障害状況は「歩行困難」。

ヤバイ！ かなり楽しみにしていた土日の予定がすべてパーーになってしまったよ。マイツタ。

事故の原因は相手ドライバの前方不注意。

事故はこんな感じで起きた：

T字路で車が一時停止していた。こちらはその車の前を横切って進もうとしていた。直進優先のルールに従い、車の前を自転車車が時速10km以下で通過しようとした瞬間、停車中の車がいきなり発進。自転車の左側へ激突。ドカンと大きな音。右側へ大きく飛ばされ転倒した。

車が停止しているのを見てゆっくり走っていたんだけどね・
・・。

よく車の前を通り過ぎるときには運転者の顔を見るようにしている。

こっちの存在に気が付いているかどうか確かめるために。

この時も運転者をチラッと見たのだが、下を向いていて顔が見えなかった。

まさかそのまま発進するなんて思いもしないよね。

だからゆっくり通過したんだけど・・。

事故の後、車を見るとバンパーに付いているウインカーが外れてブラッと垂れ下がっていた。相当な勢いで発進したのだと思う。

で、加害者のドライバは老人だった。ああ・・またか・・と思った。

前の事故のときもじじいの前方不注意だった。

60歳以上のドライバは再度運転適応テストを受けるようにしたほうがいいんじゃないのかなあ。

前のときも今回も、相手は「事故は初めて」だと言っていた。

何十年も事故を起こしていないと何かしら気の緩みがあるのか

もしれないね・・・。

<<< じじい、ばばあは特に注意して運転しろ！ おまえらはすべてが衰えているのちゃー >>>

外科での診断結果は全治までの日数の記載はなし。

「10日間の加療治療を要する」ってな初期診断の内容だ。

(ちなみに明日、整形外科でもう一度診てもらおう予定になっている)

打撲箇所はまだまだ数日間は痛むだろうが、夜になって身体の右半分のみが痛くなってきている。倒れて自分の身体の下敷きになったほうだ。

ううむ・・・だいじょうぶだろうか・・・。まあ、頭は打ってないからそれだけでもよかったかも。

自転車とカメラも心配：

明日から保険会社が3連休になるらしく、交渉は休み明けになるが、

自転車はホイールが変形しているし、この場合、フレームの歪みも疑わなくてはいけないのだが、はたしてそれを証明できる自転車屋なんて近所にはなさそうだ。

それとカメラ。今のところボディは動作の異常は見受けられないが、オーバホールを依頼したほうがよさそうだ。装着していたレンズはズームリングの動きが渋くなっている。

* しかしD200はすごいね。もう何度か落としているけど・・・その頑丈な造りに感動する。カメラはやっぱりニコン！

ウン。

え～、毎度ながら思うことは、"足を怪我して歩行困難"なの
に、

警察官の「診断書を署まですぐ持って来い」と高飛車な態度は
相変わらずだ。

半身不随になって動けない人にも同じ事を言っているに違いな
い(笑)。

まあ、今回のような事故(老人の不注意)で現場までわざわざ
出向かなきゃならないという苦労はよくわかるが。

コメント

.....

machinist

こりゃ災難でしたねえ。でもそのくらいで済んで良かったと思
うしかありませんよねえ。相手に全責任ありそうですから、保
障は納得いくまで頑張ってください。

そういえば、最近の写真はコメントも出来ないほど素晴らし過
ぎ！

COLKID@会社

ほんと素晴らしい写真だと思います。

と書いても事故の慰めにはならないかもしれませんが・・・

お大事にどうぞ。

kokupsy_un

machinistさん、COLKIDさん、お見舞いのコメントありがと
うです。

本当に大きな怪我でなくてよかったです。

いつも注意はしていますがこういうこともありますね。

.....

kinzo's notebook II

著 者：kokupsy_un

発行日：2009年12月28日

発行所：Obunest

©2006 EAST Co., Ltd./Obun Printing Company, Inc.

運 営：イースト株式会社

<http://www.est.co.jp/>

PDF変換：欧文印刷株式会社

印刷・製本：欧文印刷株式会社

<http://www.obun.jp/>

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが下記のアドレスにご連絡ください。

mybooks_info@est.co.jp

200912280032-006-E3006E



200912280032-006-E3006E

英数字が90度回転しない
ようにするには....

お申し込み画面の「書籍
のタイトル」と「著者名」
を入力するときに全角文
字で入力してください。

<英数字を半角で入力した場合>

子育て日記 VOL. 2

▼
子育て日記 VOL. 2

<英数字を全角で入力した場合>

子育て日記 VOL. 2

▼
子育て日記 VOL. 2

背表紙は左のようになります。
半角英数字を使用している場合は半角英数字だけ90度回転した状態になります。
なお製本サービスをご利用の場合、総ページ数が一定のページ数（モノクロは121
ページ、カラーは141ページ）に達しない場合は背表紙に文字は入りません。
ご承知おきください。